

第11・12講 戦間期のアジアと戦後史(冷戦とその他の地域史)

設問1) 以下の人物に関する問題です。それぞれの人物のヒントを読んで、後の問いに答えなさい。



ヒント

- A) この人物は第2次国共合作を成功させたが1925年に亡くなった。
 B) この人物はX国でイギリス支配に抵抗したがイスラーム教徒に暗殺された。
 C) この人物はY国でフランスとアメリカの侵略と戦った社会主義者である。
 D) この人物はZ国で1970年代末にイスラーム革命に成功し、アメリカ資本を追放した。
 E) この人物は改革開放政策によって社会主義市場経済を導入したが、完全な民主化には消極的だった。

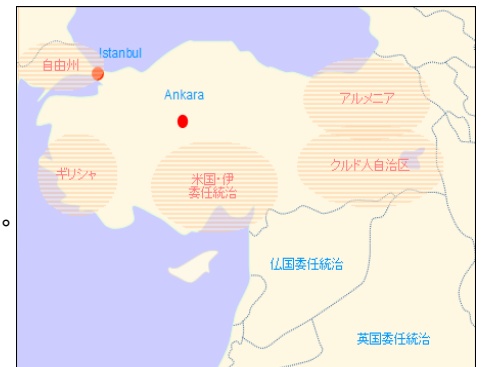
(1) A~Eのヒントの中から、誤っている説明文の組み合わせを選びなさい。

- ①A・B ②A・D ③A・E ④B・C ⑤B・D ⑥B・E ⑦C・D

(2) X・Y・Zのいずれに国の説明として誤っているものを2つ選びなさい。

- ①モサデグが石油国有化宣言を行ったが失敗した。
 ②第1回アジア・アフリカ会議が開かれ、「平和十原則」が提唱された。
 ③ベンガル分割令に反発して、非暴力不服従運動が行われた。
 ④パリ和平協定によって、米軍の撤退が決まった。
 ⑤分離独立によってできた2つの国は3度にわたる戦争を繰り返した。

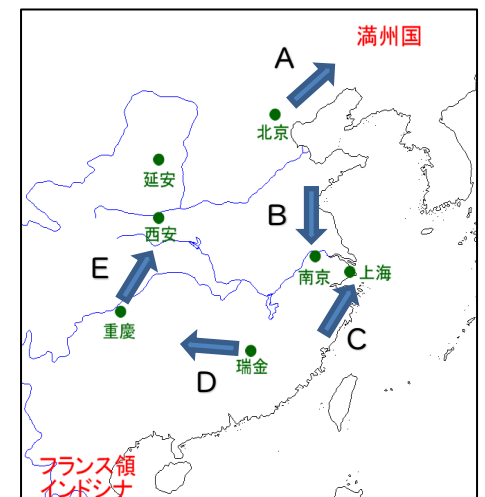
設問2) 右の地図は、WW I 世界大戦中に考えられていた戦後のトルコ国内の支配地図です。地図を見ながら、5つの文から誤っているものを2つ選びなさい。



- A) ケマルはアンカラを首都とする共和国を建国した。
 B) ギリシア軍は一時イスタンブルを占領した。
 C) ローザンヌ条約で西アジアの一部は委任統治領となった。
 D) 大戦後、シリアはフランスの委任統治領となった。
 E) 東南部に居住するクルド人は共和政下で大迫害を受けた。

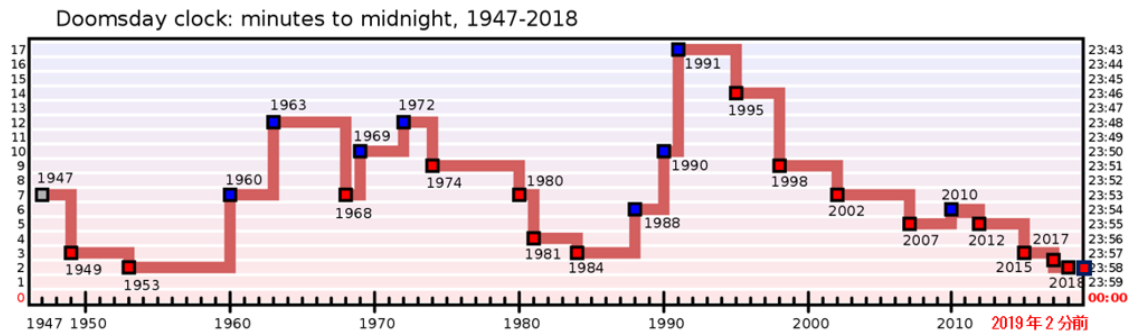
設問3) 先生が黒板に書いた地図内にある□の動きについて、正しく解説している生徒は誰ですか？ 番号ですべて選びなさい。

- ①国民革命軍はAに向かって北伐をしたんですね
 ②Bに移動した日本軍は、その後、盧溝橋事件を起こしたんです。
 ③Cで動いた蒋介石は、まもなく共産党弾圧クーデタをやったかも。
 ④国民党の軍に討たれた共産党はDへ長征を開始したんですね。
 ⑤蒋介石は日本軍との戦いに備え、Eの方向へ移動したかも。



設問4) 下にある終末時間は危機が高まるほど 24:00 に近づくものです。

(1) 歴史事項を正しく読み取っている文を2つ選びなさい。



- ①キューバ危機の時が最も終末時間は危機的だった。 ②ソ連邦がなくなったことで、最も終末は遠ざかった。
- ③冷戦が雪どけになるまで終末は遠ざかった。 ④終末時間が10分を切る前に21世紀になった。
- ⑤湾岸戦争やイラク戦争では同じ終末時間となった。 ⑥アフリカの年は冷戦開始と同じ終末時間だった。

(2) 終末時間を危機に近づける要因の1つともなった冷戦の対立を特徴づける軍事同盟・協定ではないものを1つ選べ。

- ①東南アジア条約機構 ②中東条約機構 ③アフリカ統一機構 ④米州機構

設問5) 分断国家に関する問題です。

(1) 戦後のドイツ・ベルリンについて、右の年表をヒントとして、下の4つの出来事を年代順に並べ替えなさい。

- ①ベルリンの壁構築 ②ベルリンの壁崩壊 ③東西ドイツ建国
- ④統一ドイツ成立 ⑤ベルリン封鎖

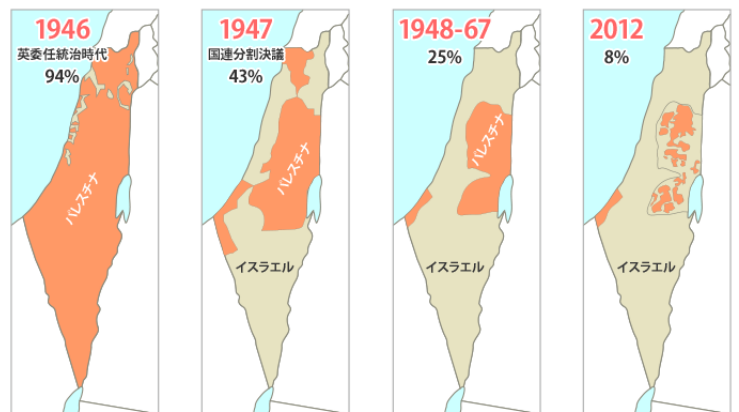
1945年	第2次大戦が終結
49	ドイツが東西に分裂(冷戦が本格化)
73	英国が欧州共同体(EUの前身)に参加
89	ベルリンの壁崩壊(冷戦が終結)
90	東西ドイツが再統一(「ドイツ1強」へ)

(2) ベトナムと朝鮮と台湾に関する3つの文のそれぞれの間違いの箇所を指摘しなさい。

- ①第二次世界大戦後、北緯17度線以北には、ベトナム社会主義共和国が成立した。
- ②朝鮮戦争の休戦協定後、南北朝鮮が建国された。
- ③国共内戦に敗れた国民党は台湾に逃れ、本土の共産党による一国二制度制が敷かれた。

(3) パレスティナに関する4つの地図を正しく説明している文を1つ選びなさい。

- ①シオニズム運動によるパレスティナ国家が建国された。
- ②第一次世界大戦中の密約で、アラブ人は1947年の地図の領土を約束されていた。
- ③ユダヤ人は第3次中東戦争で多くの土地をアラブ人から奪った。
- ④現在、ガザ地区とシナイ半島は、パレスティナ人に返還されている。



設問6)戦後の日本に関する3つの外交文書です。それぞれの外交文書
が取り交わされた結果について、正しく述べているモノの組み合わせ
を選びなさい。

A:サンフランシスコ講和条約における日本独立の礎となった。

B:国際連合への加盟を認められた。

C:同じ年にアメリカと中国が共同宣言を行った。

①AとB ②BとC ③Aのみ ④Cのみ

日華平和条約（1952年） A

第1条 日本国と中華民国との間の戦争状態は、
この条約が効力を生ずる日に終了する。

日ソ共同宣言（1956年） B

第1条 日本国とソヴィエト社会主義共和国連
邦との間の戦争状態は、この宣言が効力
を生ずる日に終了し、両国の間に平和及
び友好善隣関係が回復される。

日中共同宣言（1972年） C

前文 戦争状態の終結と日中国交の正常化と
いう両国民の願望の実現は、両国関係
の歴史に新たな一頁を開くこととなる。

第1条 日本国と中華人民共和国との間のこれ
までの不正常的な状態は、この共同声明
が発出される日に終了する。